

多久市ふるさと応援寄附へのご支援 ありがとうございました

平成20年度地方税法が改正され、応援したい地方自治体への寄附金相当額が個人住民税等から控除される通称『ふるさと納税』制度がスタートしました。

多久市では、昨年度が「多久聖廟創建300年」記念の年と重なり、この制度を「孔子像修復」をはじめ多久聖廟周辺の環境保全に活用させていただこうと、みなさまに募金を呼びかけてまいりましたところ、たくさんの方々より「ふるさと多久」へのご厚情を賜りました。誠にありがとうございました。

平成20年度中にいただいた「多久市ふるさと応援寄附」についてのご報告をいたします。

区域別の寄附の状況

居住地	人数	金額
市内	100人	3,748,000円
県内	16人	339,000円
県外	67人	1,891,000円
合計	183人	5,978,000円

寄附の事業指定状況

事業の区分	件数	金額
子どものための事業	19件	108,500円
豊かな自然を守るための事業	16件	77,000円
文化・スポーツ振興のための事業	112件	2,649,000円
まちづくりのための事業	15件	60,000円
その他市長が必要と認める事業	51件	3,083,500円
合計	213件	5,978,000円

(1人で複数件寄附された方がありますので寄附の状況の合計とは合致していません)

「多久市ふるさと応援寄附」は
次のように活用させていただいています

平成20年度支出

区分	金額	内容
孔子像修復	2,407,650円	孔子像の腐食部分の補修、装飾品の修復等

平成21年度支出予定

区分	金額	内容
四配の像復元	4,950,000円	顔子・曾子・子思子・孟子像の復元
多久市児童館の備品購入	300,000円	すべり台・輪投げ・DVDソフト等



▲装飾品等の修復を終えた孔子像。昨年10月28日に孔子像を多久聖廟に戻す遷座式が執り行われ、現在「聖龕」に納められて廟内に安置されています。

※財団法人孔子の里では、多久聖廟創建300年に合わせて孔子像修復のために寄附を募り、みなさまから寄せられた467件分、総額3,782,003円を多久市に寄贈されました。

市では、この寄附金も孔子像修復および四配の像復元に活用させていただいています。

引き続き、平成21年度も「多久市ふるさと応援寄附」を受け付けております。
みなさまのあたたかい応援を、よろしく願いいたします。

■寄附の申し出は 多久市ふるさと応援ダイヤルへ ☎0120-777-681

■問い合わせ 総務部 経営統括室 ☎75-2116